

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2026/07/27号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

ゴールド4000ドルが底値となるか

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



ゴールドはまだ4000ドルから離れられないようです。先週も一時4165ドルまで上昇しましたが、その後はホルムズ海峡の緊張が高まり、週後半はWTI原油が90ドルを超えたことから、ゴールドは再び売られて金曜日は一時4020ドルまで下げました。しかし、そこで原油の上昇がとりあえず止まったことでゴールドは4080ドルまで上昇、その後一週間の引けは4052ドルとなりました。原油が90ドルを超える上げになったことでゴールドは下げましたが、それでも4000ドルを割ることはなく、返って下値の固さを印象づける結果となったと感じます。短期筋は相変わらず、原油高、インフレの進行、FRBの金利上げという想像からゴールドを売っているわけですが、その一方で長期筋は短期筋の売りのおかげで価格が下がったゴールドを積極的に拾っているというわけです。中国の6月の税関統計が発表されましたが、それによるとゴールドの輸入量は173.3トンとここ数年では最大の数字となっています。ゴールドが急落してからの中国のゴールドの輸入量の伸びは目を見張るものがあります。3月以降、毎月160トンを超えるゴールドを輸入しています。中央銀行の買いがこの中に含まれていますが、中央銀行の買いの伸びと同じように輸入量が増えています。これだけの現物の買いは確実に長期的な価格の支えになります。特に中国の場合、ゴールドの輸出が許されていないので、輸入されたゴールドは世界市場からは純粋に消えてしまうことになります。短期筋は売ったものを買い戻すことで利益を得ようとしています。中央銀行や中国のような買い方は一方的です。つまり基本的には買いっぱなしでそれを利益を取るために売ることはありません。短期筋のトレーディングは必ず反対売買で利益を得ようとしています。そのための長期的視点からは彼らの相場への影響は中立的だと言えます。しかし、中央銀行の買いは長期的に供給を飲み込んでしまいます。どちらがより本来のマーケットに影響を与えるかは明らかでしょう。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

ゴールド同様、55ドル近辺でシルバーもとりあえずの下値を打った印象です。ただここから上がって行くためにはゴールドの上昇が必要で、ゴールド次第の動きが続きそうです。ただゴールドが本格的に上昇局面に入ったときにはシルバーの動きははるかに大きな動きになるでしょう。



「プラチナの現状」

プラチナは1600ドルを挟んだ動きが続いています。個人的には1600ドル割れのレベルは買っていいかなと考えています。こちらもゴールドの上昇を待つというところでしょう。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで